

平成 21 年 4 月 15 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 奥 村 組  
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 奥 村 太 加 典  
 (コード番号 1 8 3 3 東証・大証第 1 部)  
 問 合 せ 先 管 理 本 部 経 理 部 長 田 中 敦 史  
 (TEL. 06-6621-1101)

## 特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

平成 21 年 3 月期 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日) において、下記のとおり特別損失を計上する見込みとなりましたので、その概要をお知らせいたします。

また、特別損失の計上及び最近の業績動向等を踏まえ、平成 20 年 11 月 13 日の第 2 四半期決算発表時に公表しました平成 21 年 3 月期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

### 記

#### 1. 特別損失の計上

- (1) 保有する投資有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、減損処理による投資有価証券評価損を計上するものです。

	個別	連結
(A)平成 21 年 3 月期第 4 四半期会計期間 (平成 21 年 1 月 1 日から平成 21 年 3 月 31 日まで) の投資有価証券評価損の総額 (=イーロ)	941 百万円	941 百万円
(イ)平成 21 年 3 月期 (平成 20 年 4 月 1 日から平成 21 年 3 月 31 日まで) の投資有価証券評価損の総額	2,729 百万円	2,729 百万円
(ロ)直前四半期 (平成 21 年 3 月期第 3 四半期) 累計期間 (平成 20 年 4 月 1 日から平成 20 年 12 月 31 日まで) の投資有価証券評価損の総額	1,788 百万円	1,788 百万円

※四半期における有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。

※当社の決算期末は、3 月 31 日です。

#### ○純資産額・経常利益額・当期純利益額に対する割合

	個別	連結
(B)平成 20 年 3 月期末の純資産額	127,006 百万円	128,819 百万円
(A/B×100)	0.7%	0.7%
(イ/B×100)	2.1%	2.1%
(C)最近 5 事業年度の経常利益額の平均額	3,832 百万円	3,795 百万円
(A/C×100)	24.6%	24.8%
(イ/C×100)	71.2%	71.9%
(D)最近 5 事業年度の当期純利益額の平均額	3,115 百万円	3,127 百万円
(A/D×100)	30.2%	30.1%
(イ/D×100)	87.6%	87.3%

※最近に終了した事業年度の経常利益、当期純利益が 10 億円未満のため、経常利益額及び当期純利益額は、最近 5 事業年度の平均としています。

※連結については、平成 18 年 3 月期より連結財務諸表を作成しているため、それ以前の 2 事業年度は個別の数値を用いています。

(2) 不動産市況の著しい悪化に伴い、開発事業に関する契約の解除並びにその懸念が発生しており、これらに伴う損失見込額を特別損失に計上する見込みです。

(連 結)

・当 社	
開発事業の契約解除等による損失	1,700 百万円
貸倒引当金繰入額	1,600 百万円 (注)
・太平不動産㈱ (当社連結子会社 代表取締役社長：今井康次 本店所在地：東京都港区芝 5-6-1)	
開発事業の契約解除等による損失	1,800 百万円
・連結修正	△1,800 百万円
計	3,300 百万円

(注) 連結子会社である太平不動産㈱が多額の損失を計上したことに伴い、同社への貸付金に対して貸倒引当金を計上する見込みで、連結では全額消去されます。

(個 別)

開発事業の契約解除等による損失	1,700 百万円
貸倒引当金繰入額	1,600 百万円
計	3,300 百万円

## 2. 業績予想の修正

(1) 平成 21 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	230,530	1,670	3,620	900	4 50
今回修正予想 (B)	227,000	4,400	5,900	△ 3,700	△ 18 50
増減額 (B-A)	△ 3,530	2,730	2,280	△ 4,600	— —
増減率 (%)	△ 1.5	163.5	63.0	—	— —
(ご参考) 前期実績 (平成20年3月期)	254,089	△ 14,617	△ 13,134	△ 32,475	△ 162 32

(2) 平成 21 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	224,600	1,500	3,300	600	3 00
今回修正予想 (B)	220,000	4,100	5,500	△ 4,100	△ 20 50
増減額 (B-A)	△ 4,600	2,600	2,200	△ 4,700	— —
増減率 (%)	△ 2.0	173.3	66.7	—	— —
(ご参考) 前期実績 (平成20年3月期)	249,844	△ 14,630	△ 13,017	△ 32,514	△ 162 52

(3) 修正の理由

(連結業績予想)

売上高は、ほぼ前回予想通り推移していますが、工事損益の改善等により、営業利益、経常利益は、前回予想に比べて、それぞれ約 2,730 百万円増の約 4,400 百万円、約 2,280 百万円増の約 5,900 百万円と大幅に改善する見込みです。

また、当期純利益は、前回予想に比べて、特別損失が上記 1 (1) の投資有価証券評価損及び上記 1 (2) の開発事業の契約解除等による損失の計上等により増加、特別利益に見込んでいた投資有価証券売却益が株式市場の低迷により一部売却を取り止め減少したこと等により、前回予想の 900 百万円の黒字から約 3,700 百万円の赤字に転じる見込みです。

(個別業績予想)

個別業績予想の修正は、連結と同じ理由によるものです。

(注) 上記の連結業績予想及び個別業績予想は、現時点における入手可能な情報に基づいており、実際の業績は様々な要因により予想値とは異なる可能性があります。

以 上